

2012年11月26日

投資家の皆さま

HSBC投信株式会社
代表取締役社長 松田宇充

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、「HSBC ブラジル債券オープン（毎月決算型）」の第50期決算（2012年11月26日）の分配金を、前期（第49期）の80円から30円引き下げ、50円とさせていただきます。

当ファンドのパフォーマンスは、過去3年間では、ファンドへの活発な資金流入に対する金融取引税（IOF、現在6%）が足かせとなったこともあり、ブラジル債券に分類されるファンドの平均をやや下回っておりますが、この2年間は同平均を上回り、良好に推移しております（4ページ、Q.3に掲載）。今回の分配金の引き下げは、運用成果に直接起因するものではなく、以下のように、現在の円ベースの金利収入の水準に合わせるものであることをご理解賜りますようお願い申し上げます。

当ファンド設定時（2008年9月30日）から2011年8月頃まで、ブラジル国債の利回り（2年物）は、概ね10%を上回って推移しておりましたが、その後、政策金利の引き下げ等を背景に利回りの低下が進んでまいりました。また、リアル相場の推移では、欧州債務問題等の影響もあり、特に2011年秋以降、円高・リアル安が進行しました（2ページ、Q.1に掲載）。これらにより、円ベースでの金利収入が低下しました。

今回の分配金の引き下げは、このような金利低下、円高・リアル安により減少した現在の円ベースでの金利収入をもとに、安定してお支払いできると考える分配水準とさせていただくものです。

ブラジル経済は、厳しい世界経済情勢の中でも着実に成長を遂げており、今後、サッカー・ワールドカップや夏季オリンピックといった大きなイベントに向けて、さらに成長が期待できます。このような良好な経済を背景に、今後、リアルは堅調な推移が見込まれます。また、ブラジル国債の利回りは、現在から大きく低下するとは考えておらず、他の主要国の国債と比較しても高い水準が維持されると見ております。

以上から、当社では、現在のブラジル国債は、魅力的な投資対象となっていると考えております。

今後とも運用成果の向上に努めてまいりますので、引続きご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

～第50期決算の分配金の引き下げに関するお知らせ～

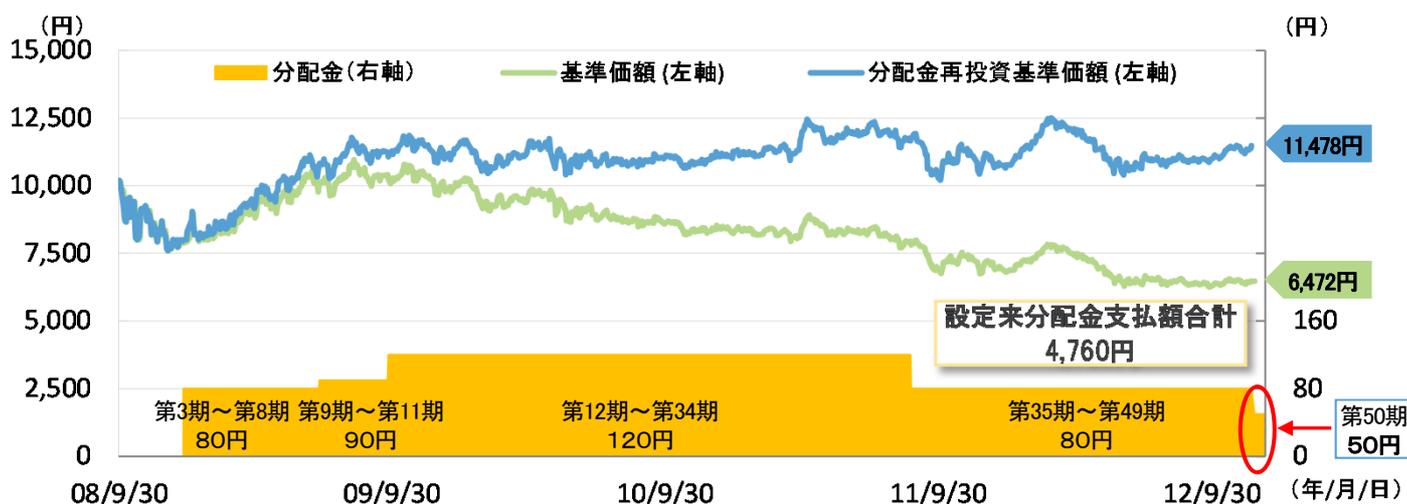
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、「HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)」の第50期決算(2012年11月26日)の分配金を、前期(第49期)の80円から**30円引き下げ、50円**とさせていただきます。

分配金を引き下げた背景は、ブラジルの金利低下、円高・リアル安の進行により、当ファンドの円ベースでの金利収入が低下したことです。

詳細につきましては、次ページ以降の「分配金額変更に関するQ&A」をご参照ください。

今後とも運用成果の向上に努めて参りますので、引続きご愛顧賜りますよう、お願い申し上げます。

基準価額と税引前分配金(1万口当たり)の推移(設定日(2008年9月30日)～2012年11月26日)

* 第1期及び第2期は分配していません。

基準価額は信託報酬控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。

将来の分配金は運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

期間別騰落率(税引前)(2012年11月26日現在)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
0.2%	5.1%	7.1%	10.1%	2.2%	14.8%

* 基準価額の騰落率は税引前分配金を再投資したものとして計算しています。騰落率の計算期間は、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、1年、3年前の応当日(応当日が休業日の場合はその前営業日)から基準日(2012年11月26日)までの期間としています。

設定・運用：HSBC投信株式会社

当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

分配金額変更に関するQ&A

Q1. なぜ分配金を引き下げたのですか？

今回、分配金を引き下げた理由は、当ファンドの円ベースでの金利収入が以前と比較して減少したためです。この背景は次の2点です。

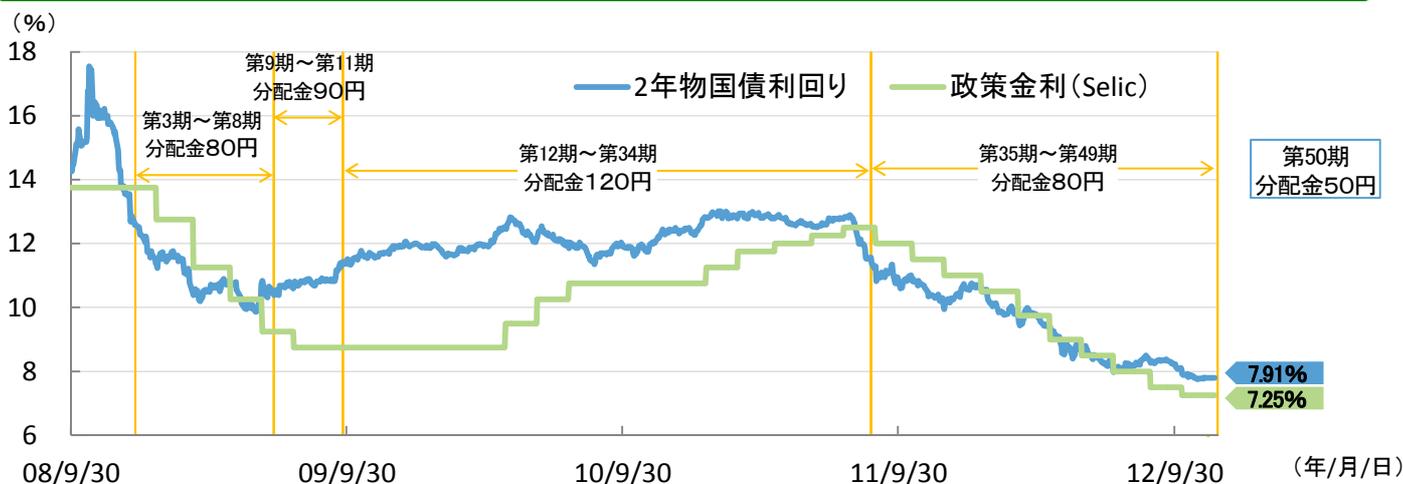
1. ブラジルの金利低下

ブラジル中央銀行は、2011年8月に利下げに転じ、その後、直近までに、政策金利を合計5.25%引き下げました(12.5%→7.25%)。この政策金利の引き下げに伴い、国債利回りも低下傾向となりました。一連の利下げの背景としては、世界経済情勢の悪化とその国内景気への影響などが挙げられます。

2. 円高・リアル安の進行

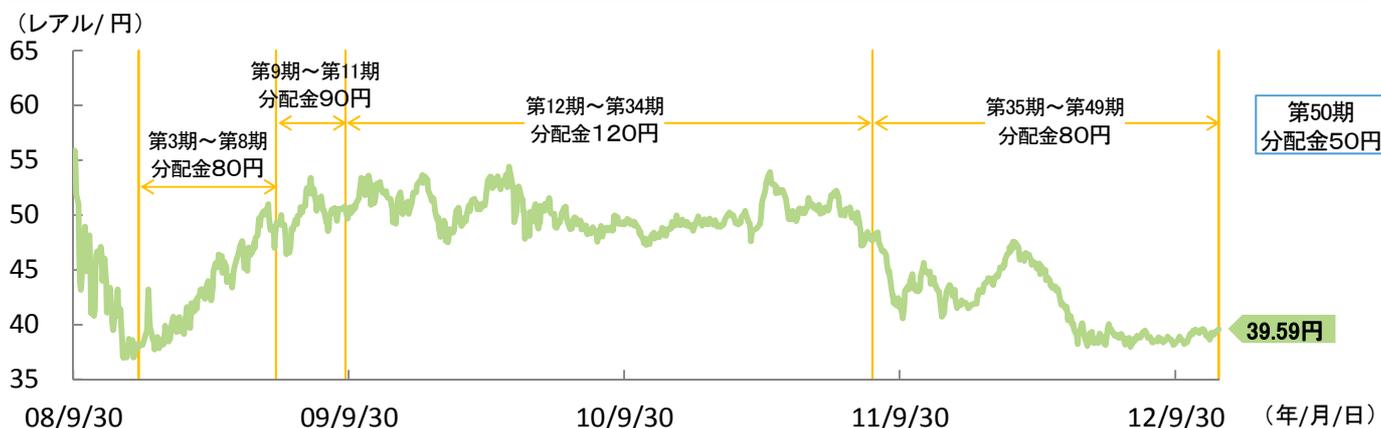
レアルの推移を見ますと、2011年以降、円高・リアル安が進行してきました。背景としては、①欧州債務問題など世界情勢の不安定化を背景に円が買われたこと、②ブラジルの金利先安観、③ブラジル政府による国内製造業保護を目的としたリアル安誘導、などがあります。

ブラジルの政策金利(Selic)と2年物国債利回りの推移(2008年9月30日～2012年11月23日)



出所：ブルームバークのデータをもとにHSBC投信が作成

ブラジルレアル(対円)の推移(2008年9月30日～2012年11月26日)



出所：投資信託協会のデータをもとにHSBC投信が作成

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

Q2. 分配原資の内訳を教えてください。

第50期の分配対象収益は、今期の配当等収益(経費控除後)47円と前期からの繰越分配可能原資の合計額187円でした。このうち50円を分配金としてお支払いしました。

当ファンドの分配金は、配当等収益(経費控除後)のほか、一部前期からの繰越分配可能原資を活用して、お支払いしてきましたため、繰越分配可能原資が徐々に減少してきました。

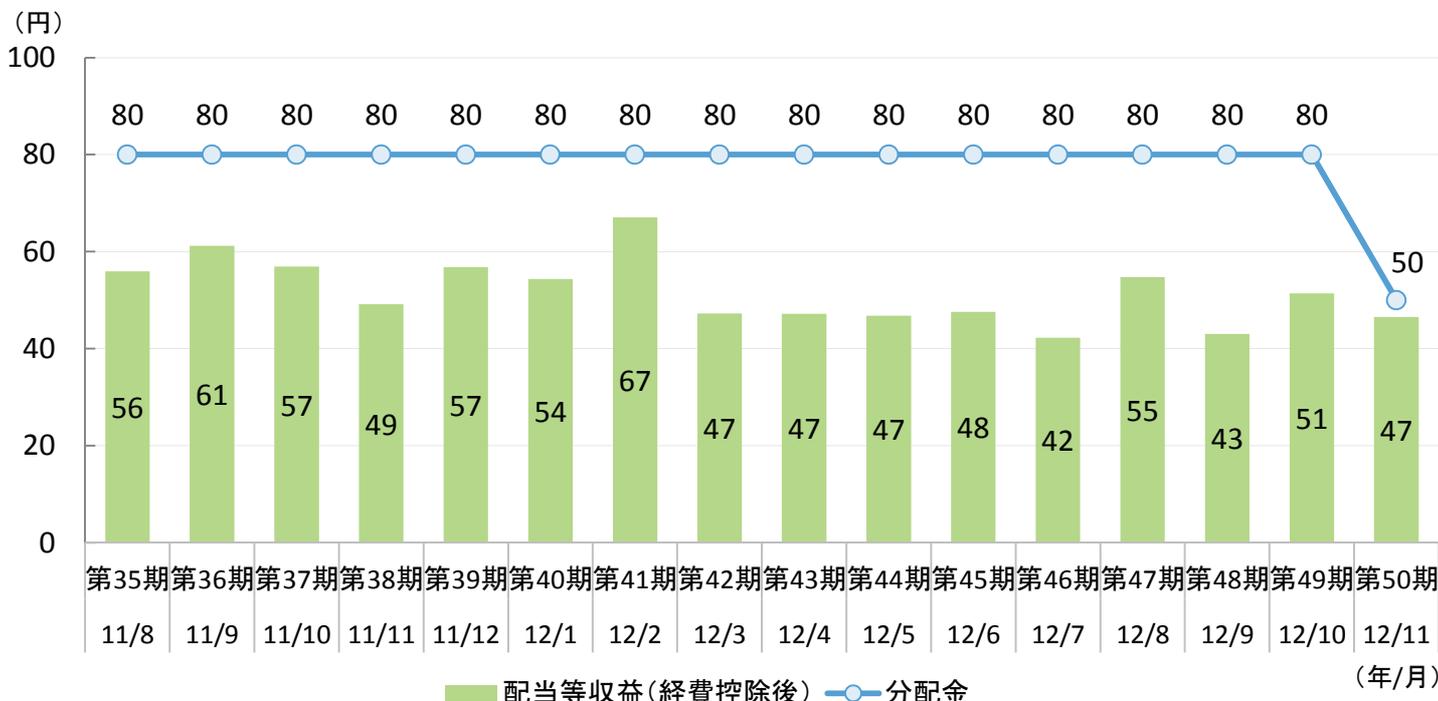
今回の引き下げにより、分配金の水準を金利収入等を中心とした配当等収益(経費控除後)と同程度とさせていただきます。

配当等収益および分配原資*の推移(2012年11月26日現在)

(単位：円)

決算期 (年/月)	第35期 11/8	第36期 11/9	第37期 11/10	第38期 11/11	第39期 11/12	第40期 12/1	第41期 12/2	第42期 12/3
配当等収益(経費控除後 ^{※1})	56	61	57	49	57	54	67	47
分配金	80	80	80	80	80	80	80	80
決算後 繰越分配可能原資 ^{※2}	518	502	480	450	427	402	390	360

決算期 (年/月)	第43期 12/4	第44期 12/5	第45期 12/6	第46期 12/7	第47期 12/8	第48期 12/9	第49期 12/10	第50期 12/11
配当等収益(経費控除後 ^{※1})	47	47	48	42	55	43	51	47
分配金	80	80	80	80	80	80	80	50
決算後 繰越分配可能原資 ^{※2}	328	296	264	227	203	167	139	137



* 1万口当たり

※1 経費(信託報酬、監査費用等)は、配当等収益と有価証券売買益から按分控除されます。有価証券売買損益がマイナスの場合は、配当等収益からのみ控除されます。

※2 繰越分配可能原資とは、分配に活用できると定められた原資(分配準備積立金と追加信託差損益金(配当等相当額))の総称で、ファンド資産(基準価額)の一部に含まれます。追加信託差損益金とは、追加設定があった際に既存受益者と新規受益者との間に不公平が発生しないよう調整するための勘定です。

注：上記はあくまでも過去の実績であり、将来の成果をお約束するものではありません。各項目ごとに円未満は四捨五入しています。将来の分配金は運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

Q3. 運用状況を教えてください。

分配金を120円から80円に引き下げた第35期の決算日(2011年8月25日)以降の基準価額は、円高・レアル安、金利低下による金利収入の減少の影響等から下落しました。

2011年8月25日から2012年11月26日までの基準価額の変化は-1,331円でした。一方、当該期間の税引前分配金の累計額は1,170円でしたので、実質的な変化は当該期間の基準価額の変化と税引前分配金の累計額の合計である-161円となりました。

当該期間の基準価額の変動要因分析では、債券等要因に関しては、組入債券の金利収入等がプラスに寄与し、+1,306円でした。

一方、為替要因は円高が進んだ影響から、-1,324円でした。また、分配金要因は、-1,170円でした。

債券を購入するための為替取引に課税される金融取引税(IOF)※は、現在6%となっています。当該期間における基準価額への影響は、0円でした。

※金融取引税(IOF)とは、日本や海外の投資家がブラジル『国内』のブラジル・レアル建債券や株式を購入するために、外貨(日本円、米ドル等)からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことです。

当ファンドのパフォーマンス比較(2012年10月31日基準)

	3ヶ月	6ヶ月	1年	2年	3年
HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)	5.5%	-2.6%	-0.4%	6.8%	-2.4%
ブラジル債券に分類されるファンドの平均	5.1%	-3.2%	-1.5%	4.7%	0.6%

※2012年10月31日基準

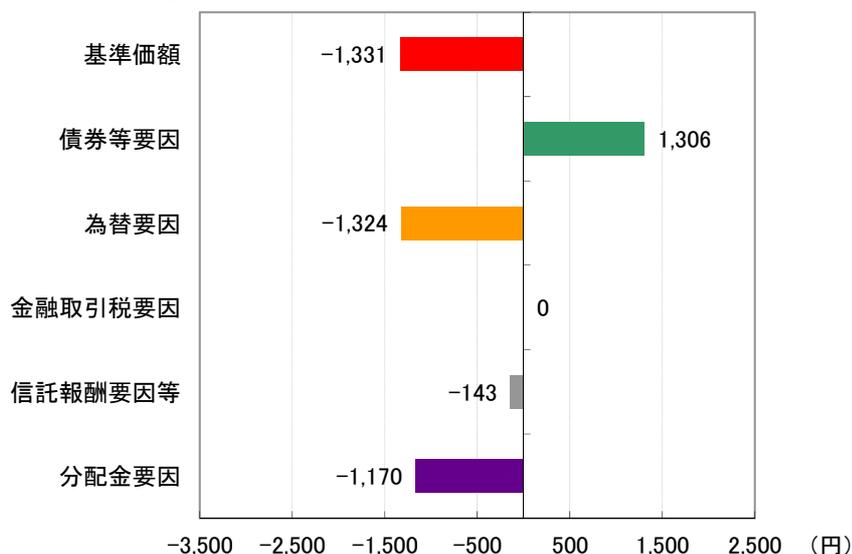
※リッパー分類によるブラジル債券に該当するファンド(通貨選択型を除く)

出所 リッパーのデータをもとにHSBC投信が作成

基準価額の変動要因分析(2011年8月25日～2012年11月26日現在)

基準価額① (2011/8/25)	基準価額② (2012/11/26)	当該期間税引前 分配金累計額③	当該期間比 (=②-①+③)
7,803円	6,472円	1,170円	-161円

(1万口当たり)



当該期間の基準価額の変化率

-17.1%

変動要因

債券等要因	16.7%
為替要因	-17.0%
金融取引税要因	0.0%
信託報酬要因等	-1.8%
分配金要因	-15.0%

※上記は、T-STARのデータをもとに算出した基準価額の主要項目別変動の概算値であり、確定値とは異なります。

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が合致しない場合があります。

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

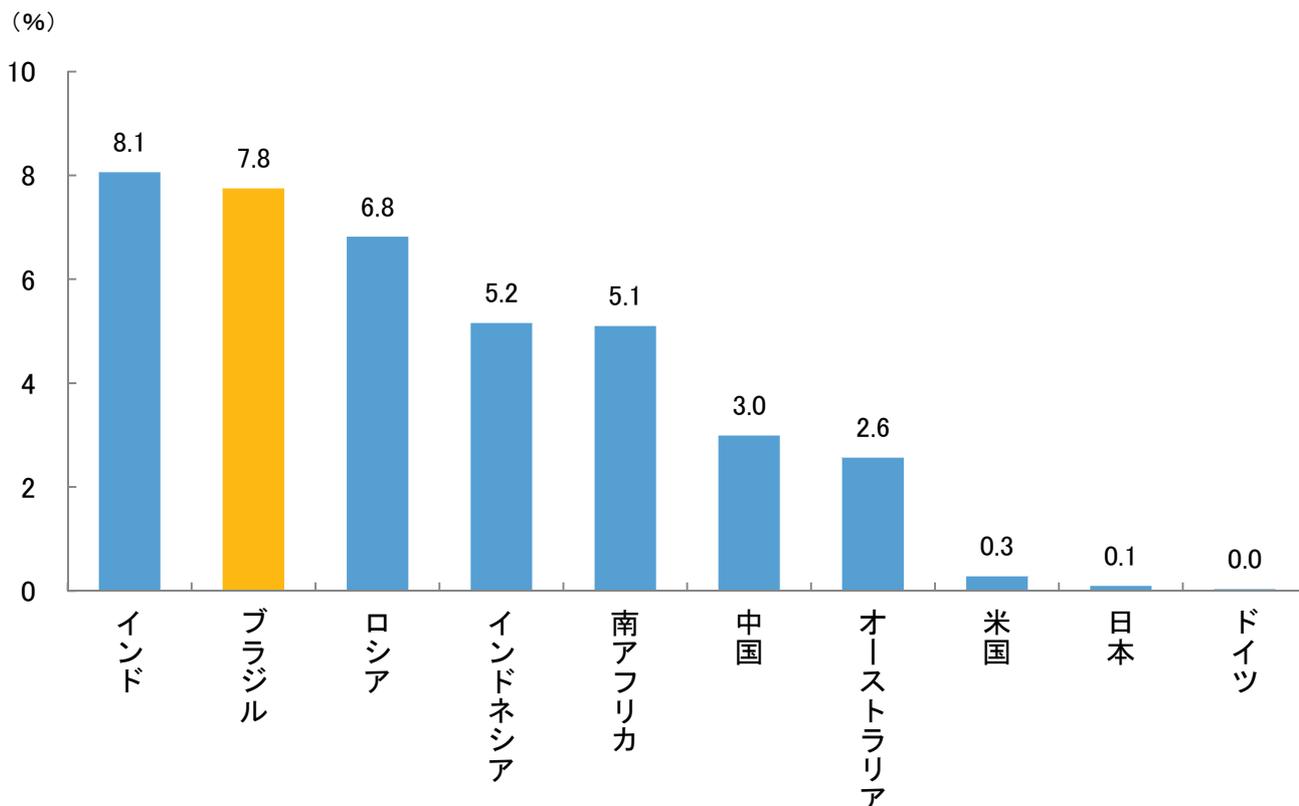
Q4. 今後の見通しを教えてください。

ブラジルの金利は低下したものの、世界各国との比較では、依然として高い水準にあります。当社では、今回の利下げサイクルは終了したものと見ており、ブラジル中央銀行は、現行の政策金利(7.25%)を2013年末まで据え置くと予想しています。

通貨レアルは、底堅い動きが見込まれます。先進国を中心に世界的に低金利が続く環境下では、ブラジルのような良好な経済ファンダメンタルズを有し、相対的に金利の高い通貨が選好されると考えられます。また、今後は景気が回復軌道に乗る中で(当社では2013年のGDP成長率を+4%と予想)、これまでレアル安要因となってきた金利先安観が後退するとともに、当局のレアル安誘導も次第に弱まる見通しです。欧州債務問題などの世界経済の不安定化要因に改善が見られ、投資家のリスク選好度が高まれば、レアルを含む新興国通貨を支える要因となります。

このように、相対的な高金利の継続、通貨の底堅い動きが見込まれる中で、当社では、引き続きブラジル債券市場は魅力的な投資対象であると考えます。

各国の2年物国債の利回り比較(2012年10月31日現在)



※インドは1年物国債利回りを使用

出所：ブルームバーグのデータをもとにHSBC投信が作成

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

Q5. 分配金と基準価額の関係をお教えてください。

分配金はファンドの運用成果の一部として、受益者の皆さまに信託財産から支払われるものです。したがって、分配金が支払われた場合には、その分基準価額が下がります。

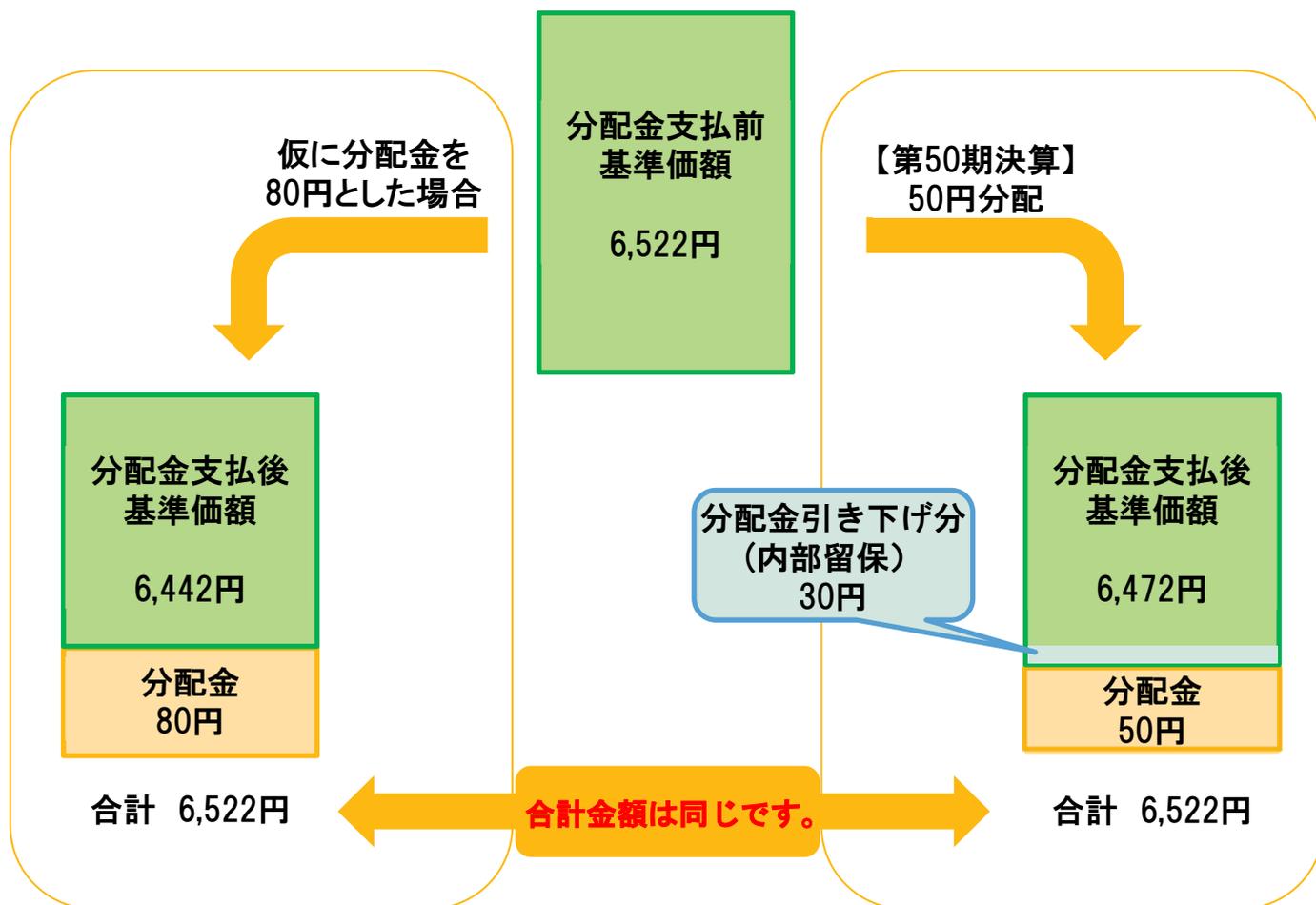
今回、分配金を80円から50円に、30円引き下げましたが、この引き下げ相当分はファンドに留保され、決算日の分配金支払後基準価額は、30円分、下がり方が少なくなります。

分配金と分配金支払後基準価額の合計は、分配金の額にかかわらず、分配金支払前基準価額と同額です。分配金の引き下げによって、経済的価値が変わるものではありません。

※税金による部分を除きます。

分配金の額の多寡は、投資成果の良し悪しではなく、ファンドを保有している皆さまにとり、分配金として受け取る分が多いか、引き続き運用を続ける分が多いか、の違いと考えることができます。

基準価額と分配金の関係(イメージ図)



※分配金は1万口当たり、税引前の金額で表示しています。

※上記はイメージであり、将来の運用成果や分配金額を示唆、保証するものではありません。

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

当ファンドの特色

「HSBC ブラジル債券マザーファンド」*1への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国*2の債券等に投資することにより、安定したインカムゲインの確保とともに、信託財産の中長期的な成長を目指します。

*1 以下、「マザーファンド」といいます。 *2 以下、「ブラジル」といいます。



ブラジルの現地通貨建債券等に投資します。

- ▶ 主にブラジルの政府、政府機関もしくは企業等が発行する現地通貨建債券に実質的に投資します。
※ブラジル政府が発行する現地通貨建債券(ブラジルレアル建国債)として、NTN-F(固定利付国債)、LTN(割引国債)などがあります。
- ▶ 現地通貨建以外の債券等にも投資を行うことがあります。
- ▶ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。



HSBC バンク ブラジル エス エイ-Banco Múltiploが運用を行います。

- ▶ 運用委託契約に基づいて、HSBC バンク ブラジル エス エイ-Banco Múltiploに、マザーファンドの運用の指図に関する権限を委託します。
※運用の指図に関する権限の委託を中止または委託の内容を変更する場合があります。
- ▶ HSBCグローバル・アセット・マネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。



年12回の決算時に、分配方針に基づき、分配を行います。

- ▶ 決算日は、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)です。

イメージ図

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
分配金											

(注)上記は、将来の分配金の金額について示唆・保証するものではなく、分配を行わない場合もあります。

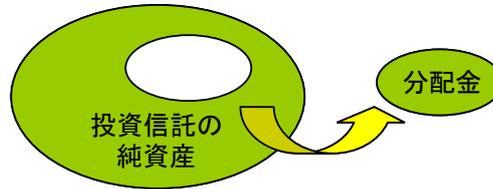
市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

収益分配金に関するご説明

▶ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

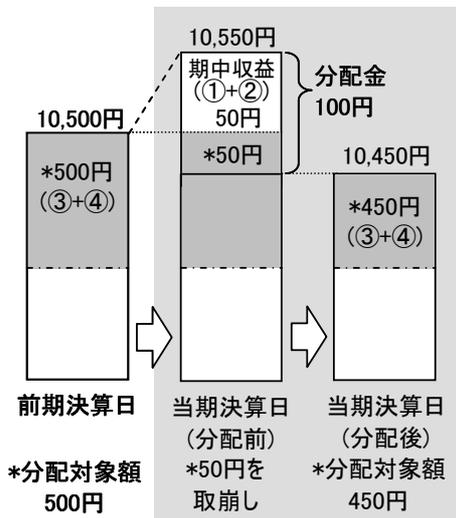
投資信託で分配金が支払われるイメージ



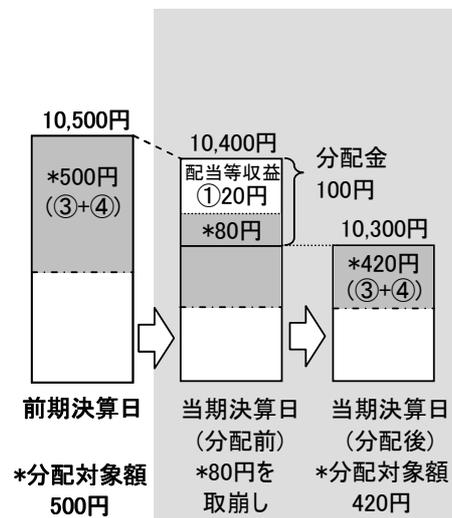
▶ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



前期決算日から基準価額が下落した場合

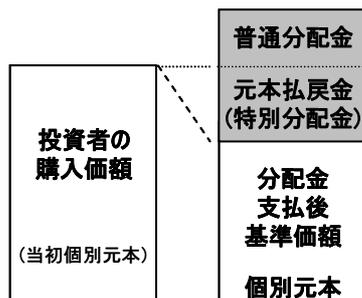


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

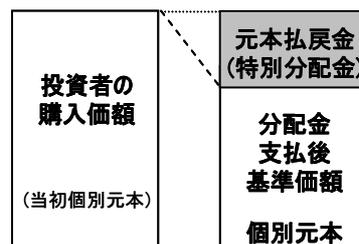
※ 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

▶ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は、非課税扱いとなります。

普通分配金：当初個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金：当初個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。(特別分配金)

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

当ファンドの主なリスク

投資信託は**元本保証のない金融商品**です。また、投資信託は**預貯金とは異なることにご注意ください**。当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入有価証券の価格変動あるいは外国為替の相場変動次第では、当ファンドの基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込むことがあります。当ファンドの**運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します**。

金利変動リスク	債券価格は、市場金利の変動等の影響を受けます。一般的に、金利が上昇すると債券価格は下落します。なお、その価格変動は、債券の種類、償還までの残存期間、発行条件等により異なります。
信用リスク	債券価格は、発行体の信用力の影響を受けます。債券等への投資を行う場合には、発行体のデフォルト(債務不履行)により投資資金が回収できなくなることや支払遅延等が発生する場合があります。
為替変動リスク	外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。
流動性リスク	急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。
カントリーリスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制の変更や新たな規制が設けられた場合には、投資方針に沿った運用が困難になることがあります。 新興国市場は、一般的に先進諸国の市場に比べ、市場規模が小さく流動性が低いことなどから、上記の各リスクが大きくなる傾向があります。
税制変更リスク	ブラジル国内の有価証券投資については、非居住者に対して金融取引税*が課されることがあります。当該関係法令が改正された場合等には、基準価額に影響を受ける可能性があります。 * 日本を含む海外の投資者がブラジル国内のブラジルレアル建ての債券や株式を購入するために、外貨(日本円、米ドル等)からブラジルレアルに交換する際の為替取引等に対して課される税金のことです。

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ 上記のリスクをご理解いただき、投資のご判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

留意点

当資料はHSBC投信株式会社が作成した販売用資料です(ただし、販売会社固有情報部分を除きます。同情報の詳細については販売会社にお問い合わせください。)。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。またデータ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は組入有価証券の値動き、為替変動による影響を受けます。したがって元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果(損益)はすべて投資者の皆さまに帰属します。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入のお申込みにあたりましては投資信託説明書(交付目論見書)および契約締結前交付書面(目論見書補完書面等)を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社 HSBC投信株式会社	投資顧問会社 HSBC バンク ブラジル エス エイ- Banco Múltiplo (運用委託先)
当ファンドの委託会社として、信託財産の運用指図等を行います。	委託会社よりマザーファンドの運用指図に関する権限の委託を受けて投資判断、発注を行います。
受託会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 (再信託受託会社：日本マスタートラスト信託銀行株式会社)	販売会社*
当ファンドの受託会社として、信託財産の保管、管理、計算、その他の付随業務等を行います。	当ファンドの販売会社として、募集・販売の取扱い、換金申込の受付、収益分配金の再投資に関する事務、収益分配金、換金代金および償還金の支払等を行います。

※ 販売会社固有情報(金融商品取引業者(登録番号)、加入協会等)については、当資料内「お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)」のご請求は「をご覧ください。販売会社は、投資信託説明書(交付目論見書)の提供場所になります。

照会先

HSBC投信株式会社

電話番号 03-3548-5690

ホームページ www.assetmanagement.hsbc.com/jp

(受付時間は営業日の午前9時～午後5時)

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

お申込みに関する要項

お申込みメモ

購入単位	販売会社が個別に定める単位とします。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	購入代金は、販売会社が個別に定める期日までに、販売会社に支払うものとします。 *購入代金とは、購入金額(購入価額×購入口数)に購入時手数料(税込)を加えた金額です。
換金単位	販売会社が個別に定める単位とします。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目を以降に販売会社でお支払いします。
申込締切時間	原則として午後3時までとします。
購入の申込期間	平成23年12月23日から平成24年12月21日まで(当該期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。)
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。
購入・換金の申込受付の中止及び取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止及び取消しを行う場合があります。
信託期間	平成20年9月30日(信託設定日)から平成30年9月25日(償還日)まで
繰上償還	ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。
決算日	毎月25日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年12回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。
信託金の限度額	1兆円
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎年3月、9月の決算時及び償還時に委託会社が作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。原則として、収益分配金、換金時及び償還時の差益に対して課税されます。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。
申込受付不可日	日本国内の営業日であっても、サンパウロ証券取引所の休場日、サンパウロ、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに該当する場合には、購入及び換金の申込受付は行いません。
その他	基準価額(1万口当たり)は、翌日の日本経済新聞朝刊に「ブラボン毎月」の略称で掲載されます。

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用	
購入時手数料	購入時にご負担いただきます。 購入金額に、 3.15%(税抜3.00%) を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。
信託財産留保額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.30% の率を乗じて得た額(換金時)
投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの日々の純資産総額に対して、 年1.6275%(税抜年1.55%) 運用管理費用は毎日計算され、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。 (税抜年1.55%の内訳:委託会社0.80%、販売会社0.70%、受託会社0.05%) ※委託会社に対する運用管理費用には、運用委託先への報酬(年0.25%)が含まれています。
その他費用・手数料	ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。 (1) 有価証券売買委託手数料/外貨建資産の保管費用/信託財産に関する租税(ブラジルにおける金融取引税を含みます。)、信託事務処理に要する費用等 (2) 振替制度に係る費用/法定書類の作成、印刷、交付及び届出に係る費用/監査報酬等 ((2)の項目については、純資産総額に対し上限年0.20%として毎日計算され、毎年3月及び9月に到来する計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。) ※その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に上限額等を表記できません。

※当ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

設定・運用:HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第308号 加入協会/社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なりスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC ブラジル債券オープン(毎月決算型)

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

(商号・金融商品取引業者の登録番号・加入協会の順に表示、証券・銀行・保険毎 五十音順)

金融商品取引業者名	金融 商品 取引 業者	登録 金 融 機 関	登録番号	日 本 証 券 業 協 会	日 本 一 般 社 団 法 人 投 資 顧 問 業 協 会	金 融 先 物 取 引 業 協 会	品 取 引 業 協 会	第 一 般 社 団 法 人 金 融 商 品 取 引 業 協 会
今村証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第3号	○		○		
岩井コスモ証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第15号	○		○		
HSBC証券会社東京支店	○		関東財務局長(金商)第212号	○		○		
エース証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第6号	○				
SMBC日興証券株式会社(「投信スーパーセンター」・「ダイレ クトコース専用」)	○		関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○	
SMBCフレンド証券株式会社(インターネットのみ)	○		関東財務局長(金商)第40号	○				
株式会社SBI証券	○		関東財務局長(金商)第44号	○		○		
岡三オンライン証券株式会社(インターネットのみ)	○		関東財務局長(金商)第52号	○		○		
岡安証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第8号	○				
香川証券株式会社	○		四国財務局長(金商)第3号	○				
キャピタル・パートナーズ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第62号	○				
クレディ・スイス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第66号	○	○	○	○	
篠山証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第16号	○				
静岡東海証券株式会社	○		東海財務局長(金商)第8号	○				
株式会社証券ジャパン	○		関東財務局長(金商)第170号	○				
高木証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第20号	○				
頭川証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第8号	○				
東武証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第120号	○				
日産センチュリー証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第131号	○		○		
野村證券株式会社	○		関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○	
八十二証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第21号	○	○			
播陽証券株式会社	○		近畿財務局長(金商)第29号	○				
ひろぎんウツミ屋証券株式会社	○		中国財務局長(金商)第20号	○		○		
フィデリティ証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第152号	○				
マネックス証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第165号	○	○	○		
丸福証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第169号	○				
三津井証券株式会社	○		北陸財務局長(金商)第14号	○				
むさし証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第105号	○		○		
明和証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第185号	○				
山形証券株式会社	○		東北財務局長(金商)第3号	○				
楽天証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第195号	○		○		
リテラ・クリア証券株式会社	○		関東財務局長(金商)第199号	○		○		
株式会社イオン銀行(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第633号	○				
株式会社大垣共立銀行		○	東海財務局長(登金)第3号	○		○		
京都信用金庫		○	近畿財務局長(登金)第52号	○				
株式会社西京銀行		○	中国財務局長(登金)第7号	○				
株式会社ジャパンネット銀行(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第624号	○		○		
株式会社仙台銀行		○	東北財務局長(登金)第16号	○				
ソニー銀行株式会社(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第578号	○		○		
株式会社但馬銀行		○	近畿財務局長(登金)第14号	○				
株式会社鳥取銀行		○	中国財務局長(登金)第3号	○				
株式会社広島銀行		○	中国財務局長(登金)第5号	○		○		
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・ リミテッド		○	関東財務局長(登金)第105号	○		○		
株式会社みずほ銀行		○	関東財務局長(登金)第3号	○		○	○	
株式会社山形銀行		○	東北財務局長(登金)第12号	○				
楽天銀行株式会社(インターネットのみ)		○	関東財務局長(登金)第609号	○		○		

※ 現在、岡安証券株式会社、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッドでは新規のお取扱いをしております。

当資料のお取扱い、投資信託のお申込みについては、当資料内「当ファンドの主なリスク」、「留意点」、「お申込みに関する要項」等、および「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。